

平成 26 年10 月15日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立日川高等学校 担当者 剣持 澄子
2. 講師氏名: Dr Ernst David HERBSCHLEB
3. 同行者氏名: 野口 智弘 (大学院生)
4. 実施日時: 平成 27年 9月 24日 (木) 13:50 ~ 15:30
5. 参加生徒: __年生 __人、 1年生 39人、__年生 __人 (合計 39人)
備考: (例:理数科の生徒) SSH クラスの生徒
6. 講演題目: (英文) Quantum Nanoelectronics
(和文) コンピュータの変化と量子力学
7. 講演概要:
 1. 自国の紹介
 2. 研究者の生活について
 3. 研究紹介(コンピュータに使われる量子ビットについて)
8. 使用言語: 英語・日本語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演。
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行大学院生による日本語での説明
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演者から事前に送られてきた資料
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 特になし